



県立図書館だより

Vol. 66号 平成22年 1月発行



自動車文庫おりおん号の巡回(昭和28年～昭和62年)



県立図書館に期待されるもの

秋田県教育庁参事(兼)生涯学習課長 佐々木 義幸

今年「国民読書年」であり、平成20年9月に「第二次県民の読書活動推進計画」を策定した本県としては、計画促進の絶好の機会と捉えている。

図書館に求められるサービスは、県民の学習意欲の高まりを受け、レファレンスサービス、ビジネス支援や企業支援の充実、子ども読書への支援や学校図書館との連携など、ますます広く厚くなってきている。県立図書館としても農家のブランド開発、新型インフルエンザ、自殺予防対策等の様々な課題解決への支援として、幅広く情報を提供してきた。

県教育委員会では「教育立県」を目指し、人材育成・能力開発の視点から、読書活動の推進に力を入れている。学校図書館と公立図書館のネットワークづくり、研修会やセット貸出等の学校図書館への支援において、県立図書館が果たしている役割は大きい。

今後も、多様化・高度化の進む生涯学習を支援する機関として、図書館は機能の充実を求められるものと予想している。

読書に限らず、課題解決のために様々な情報(やその情報源情報)が欲しいときには、県民のみなさんに気軽に足を運んでいただける県立図書館であるよう、生涯学習課としても全力を挙げたい。

「レファレンス・サービス」をご存じですか？

レファレンス・サービスとは、みなさまの調査研究や調べもののお手伝いをするサービスです。「〇〇について調べたいけれどどの本を見たらよいかわからない」というときは、カウンター職員にお気軽にご相談ください。図書館の資料を使って必要な情報を提供いたします。また、情報を探し出す方法や手段などのアドバイスも行っています。(電話・FAX・文書・メールでも受け付けています。)

たとえば・・・こんな質問がありました

Q. 伊藤永之介の出身地を知りたいのですが・・・

詳しくは県立図書館のホームページをご覧ください。



『絵本』の紹介 『きらきら』 文 谷川俊太郎 写真 吉田六郎 アリス館

きらきら輝く雪の結晶に、詩人谷川俊太郎氏が文をつけた写真絵本です。

雪の美しさに魅せられた写真家が、北海道の大雪山のふもとに降った天然の雪をひとひらひとひら受け止めて顕微鏡撮影しました。凍えるような寒さの中で撮られたその写真は、一瞬のうちにはかなく消えてしまう雪の結晶をいい状態でとらえ、様々な形を見せてくれます。

「きれいだね てんからおちてきた ほしみたい・・・」と、谷川氏の言葉はその美しさを素直に表しています。その文は心にまっすぐ伝わってくるとともに、雪の世界を限りなく広げてくれます。自然の美しさ、不思議さ、偉大さ、そしてはかなさが伝わってきます。



○「生きる力を与える本」コーナー新設

秋田県が策定した「健康秋田21計画」の中から「心の健康づくり」「自殺予防」に関する本を集め、コーナーを新設しました。心を健康にする、一人で悩まない、前向きに生きる、周囲でサインに気付く等に着眼し、「人生訓」「心理学」「カウンセリング」「うつ病」「債務」等の本を集めましたのでご利用ください

○特別展示「昭和を代表する書家 松井如流展」

期間：平成22年1月12日(火)～2月28日(日)

時間：午前10時～午後5時

会場：秋田県立図書館2階特別展示室

入場無料

コーナー展示

○テーマ展示 「あなたの暮らし守ります」

期間：1/4～1/31

○郷土資料コーナー展示

「これぞ秋田の宝シリーズ4秋田のごちそうと暮らし」

期間：12/9～1/13

「これぞ秋田の宝シリーズ5 秋田の冬まつり」

期間：1/14～2/28

○えほん展示コーナー

「ことしはトラ年！～十二支のえほん～」

期間：1/4～1/31

○健康を考える本コーナー展示

「今日からはじめるがんの予防」

期間：1/4～1/31

編集発行 秋田県立図書館 〒010-0952 秋田市山王新町14-31 TEL 018-866-8400

発行月 平成22年 1月 FAX 018-866-6200

URL パソコン用 <http://www.apl.pref.akita.jp> 自動応答電話 018-866-8406